

# Ashtech ABX800シリーズ ファームウェア 更新方法

本書は、2019/09/30 に発生した GLONASS 信号受信不具合対策のためのファームウェア更新方法を記述したものです。

#### 更新履歴

改訂日	Ver	更新内容
20190315	2	Ashcomを使用しての受信機設定確認方法と受信機ボーレート設定について追記
20191010	3	Firmware KO27.binリリースにつき更新

ファームウェア更新に関する問い合わせ先

- \*
- ファームウェアを更新すると、受信機内部の設定内容が消えてしまいます。ファームウェアの更新を行う 前にAshcomで更新内容を保存してください。再設定を行うツールが手元にない場合は、[販売店]もしくは [ジオサーフ]までご連絡ください。
- ファームウェアの更新に関する問い合わせ先
  - ◆ ジオサーフ株式会社
  - ◇ 担当 西川(technical\_support@geosurf.net)



ファームウェアの更新に際して以下のツールおよび設備が必要になります。

耒	2-1	ABX800のファームウェア再新に必要が機材
衣	2-1	ADA0000ファームフェア史利に必要な成例

設備	内容	
PC		
ABX800	ファームウェアの更新対象とな るGNSS受信機	
シリアルケーブルクロス(メス-メス)	DSUB シリアルポートがある 場合に限り有効。 USBシリアル変換ケーブルな どでの増設でもOK	DSUB9ピンのシリアルポートが存 在しない場合は、USB MiniBケーブ ルで行ってください。
USB MiniBケーブル & USBドライバ	PCにシリアルポートが無い場 合にはPCのUSBポートで代用 できます。 USBDriver: GNSS_USB_driver.inf	
ファームウェアファイル	gnss_Ko27.bin	
ファームウェアアップロードソフトウェ ア GNSS Program Loader	Installer: GNSS_loader.msi	
受信機設定ツール	AshComなど	ファームウェア更新前の設定資料が 手元にあることを確認してくださ い。

#### 表 2-2 ABX802のファームウェア更新に必要な機材

設備	内容	
PC		
ABX802	ファームウェアの更新対象とな るGNSS受信機	
シリアルケーブルクロス(メス-メス)	DSUB シリアルポートがある 場合に限り有効。 USBシリアル変換ケーブルな どでの増設でもOK	必須
USB MiniBケーブル & USBドライバ	2枚の基板の内1枚だけの設定 が可能。 USBDriver: GNSS_USB_driver.inf	オプション
ファームウェアファイル	gnss_Ko27.bin	
ファームウェアアップロードソフトウェ ア GNSS Program Loader	Installer: GNSS_loader.msi	
受信機設定ツール	AshComなど	ファームウェア更新前の設定資料が 手元にあることを確認してくださ い。

# 2.1 ABX800とABX802の違い

ABX800は筐体の中に1つのGNSS基板(MB800)が組み込まれています。一方でABX802は2枚のGNSS基板 (MB800#1 / MB800#2)が組み込まれています。

ABX800 Models:



図 2-1 ABX800モデル

ABX802のUSB MiniBポートは筐体内部ではMB800#1に接続されており、MB800#2はシリアルポート (COM3)のみで接続されています。ABX802でヘディング/ピッチもしくはヘディング/ロールを算出するデ ュアルモードで使用する場合には、2枚のGNSS基板のファームウェアを両方アップデートする必要があり、 シリアルケーブルによるファームウェアの更新が必要になります。

● ABX802を使用する場合でもデュアルモードで使用しない場合は、MB800#2のファームを更新する必要が ありません。USB MiniBケーブルによるMB800#1のみの更新のみでロールオーバの影響は回避できます。



5

ABX802 Models:





ABX800ファームウェア更新手順

- 1 ファームウェアを更新すると、対象となる受信機の設定が消えてしまいます。設定内容を保存する必要がある場合は、ファームウェアを更新する前にAshcomで設定内容の確認と記録を行ってください。Ashcomの使用方法は、本書の5項【Ashcomで受信機設定と確認】をご確認ください。
  - 設定資料とは、例えば基準局として運用している場合は、基準局座標や補正情報配信フォーマットと送信 間隔。移動局であればNMEA出力のメッセージ内容と更新レートなどです。
- **2** PCに[GNSS Program Loader]をインストールします。[GNSS\_loader.msi]を実行してインストーラを起動し、インストール作業を実施してください。
- 3 ABX800の電源を入れます。図3-1の[11]に電源用のコネクタを装着します。電源が入ると図3-1 の[8]のLEDが点滅します。





#### 4 ABX800とPCを通信ケーブルで接続します。

- PCにシリアルポートがある場合は、シリアルケーブルで接続します。
  - ☆ 図3-1の[1](COM1)もしくは[2](COM2)にシリアルケーブルを差し込み、PC側のDSUBシリア ルポートと接続してください。
- PCにシリアルポートがない場合は、USB MiniBケーブルで接続します。
  - ◆ 図3-1の[7]にUSB MiniBケーブルを差し込み、PC側のUSBポートと接続してください。ドライ バをインストールしていない場合は、COMポートとして認識されません。その場合は、 [GNSS\_USB\_driver.inf]をドライバとして充ててください。

#### 5 [デバイスマネージャ]で認識されているCOMポートを確認します。 デバイスマネージャは[コントロールパネル(表示形式=大きなアイコン)]から起動できます。USB MiniBケ ーブルを使用して[ABX800]と接続した場合は、[GPS DATA LOGGER]として認識されます。

🔝 すべてのコントロール パネル項目		- 🗆 ×	
	まべてのコントロール パネル道日	→ ひ コントロール パネルの検索 O	過 デバイスマネージャー フライル(ロ) 特殊(A) まーロの AIIゴ(ロ)
コンピューターの設定を調整します		表示方法: 大きいアイコン 🗸	✓      ✓      ✓      ✓      ✓      ✓      ✓      Nishikawa-Epson     ✓     ✓      Siluetooth     ✓     ✓     ✓     ✓     Siluetooth     ✓
Akamai NetSession Interface コントロールパネル	Flash Player (32 どット)	(32 ビット) ^	> ■ IDE ATA/ATAPIコントローラー > ■ IDE ATA/ATAPIコントローラー > ■ オーディオの入力および出力 > ■ キーボード
RemoteApp とデスクトップ接続続	🚆 Vector Hardware	¥ Windows Defender ファイア ウォール	> 🛄 コンビューター > 📢 サウンド、ビデオ、およびゲーム コントローラー > 🏣 システム デバイス
Windows Mobile デバイス セ ンター	🚱 インターネット オプション	ᡒ インデックスのオプション	<ul> <li>&gt; 目 ソフトウェアデバイス</li> <li>&gt; デイスク ドライブ</li> <li>&gt; マディスブレイ アダブター</li> <li>・ マディスブレー アダブター</li> </ul>
■ エクスプローラーのオプション	→ キーボード	③ コンピューターの簡単操作セン     ター	<ul> <li>&gt; マネッドジーグ アタソラー</li> <li>&gt; 副 ヒューマン インターフェイス デバイス</li> <li>&gt; 目 プロセッサ</li> <li>&gt; 目 ボート (COM と LPT)</li> </ul>
<ul><li>     サウンド     </li></ul>	ارتد 😒	陀 セキュリティとメンテナンス	<ul> <li>Bluetooth リンク経由の標準シリアル (COM18)</li> <li>Bluetooth リンク経由の標準シリアル (COM19)</li> <li>Bluetooth リンク経由の標準シリアル (COM20)</li> </ul>
タスク バーとナビゲーション	刹 デバイス マネージャー	デバイスとプリンター	<ul> <li>Bluetooth リング経由の標準シリアル (COM21)</li> <li>Bluetooth リング経由の標準シリアル (COM3)</li> <li>Bluetooth リング経由の標準シリアル (COM7)</li> </ul>
▶ トラブルシューティング	🎉 ネットワークと共有センター	ジャンデンジャンジン (Windows 7)	■ Bluetooth リジク経由の標準シリアル (COM8) ■ Bluetooth リンク経由の標準シリアル (COM9) ■ com0com - serial port emulator (COM10) ■ com0com - serial port emulator (COM10)
📕 ファイル履歴	入 フォント	行 プログラムと機能	GPS DATA LOGGER (COM23)
🕢 🖉	🍇 ユーザー アカウント	🧓 ワークフォルダー	MOXA Communication Port 1 (COM1) MOXA Communication Port 2 (COM2)
図 3-2 デバイスマネー	-ジャ		

**6** [GNSS Program Loader]を起動します。



7 [Browse]より[GNSS\_Ko27.bin]を選択します。File informationの[Version]が[Ko27]になっていることを確認します。[Choose port]からデバイスマネージャで調べたCOMポートを選択します。自動的に接続したポートから現在のファームウェアの情報が検出され、[Receiver: GNSS Ver]に表示されます。[Upload]ボタンをクリックします。

COMポート選択後、受信機情報が表示されない場合は、接続中のポートのボーレートを115200に設定し 直す必要があります。もし設定ツールをお持ちでない方は、Ashcomでもボーレートの変更が可能です。 Ashcomで設定を行う場合は、本書5項【Ashcomで受信機設定と確認】をご確認ください。

GNSS program loader	- 🗆 X
Please choose firmware or options file to uplo Browse C4 Jsers¥yushi¥Desktop¥20191 Choose port: COM23 Status: Connected Receiver: GNSS Ver. Km27 Options: TJKLEYGSVHCPFN	ad: 010Ashtech GLONASS対策¥FirmWare¥MB ↓ File information Type: Firmware Date: 09 10 2019 Time: 22:02:50 Version: Ko27
Serial: 702465A151500012	PFL version: 1.36 Refresh
Check image file name – C¥Nishikawa¥Asht Check image file name – C¥Users¥yushi¥De	sch¥OEM_Sensor_ADU¥ABX-100-800-802 sktop¥20191010Ashtech GLONASS对弹¥F 、
<	>
Upi	oad
Ver. 2.06	Exit

☑ 3-4 GNSS program loader

3 ファームウェアのアップロードが開始されます。[Upload Complete]のメッセージダイアログが出るまで待機してください。USB Miniケーブル接続の場合は約1分、シリアルケーブルの場合は、約5分かかります。メッセージが表示されたら[OK]ボタンをクリックしてメッセージを閉じてください。

rowse C:¥Users¥yushi¥Desktop¥20191010	Ashtech GLONASS对策¥FirmWare¥MB ~	Browse C:¥Users¥yushi¥Desktop¥20	191010Ashtech GLONASS対策¥EirmWare¥MB 🕓
Fi	1 1 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		To
0.001400	ile information	Connection	File information
Choose port: OUM23	Type: Firmware	Choose port: COM23 ~	Type: Firmware
Status: Connected	Date: 09.10.2019	Status: Connected	Date: 09.10.2019
Receiver: PFLD Ver. 1.36	Time: 22:02:50	Receiver: PFLD Ver. 1.36	Time: 22:02:50
	Version: Ko27		Version: Ko27
	PFL version: 1.36		PFL version: 1.36
		Information	×
Connect	Refresh	Connect	Refresh
ave log to file			
		Save log to file	pload complete
eck image file name – C¥llsers¥vushi¥Deskto	#OEM_Sensor_ADU#ABX=100=800=8024 へ hn¥20191010Ashtech GLONASS対策¥F	Check image file name - C:	ADU¥ABX-100-800-8029 へ
eck image file name – C¥Users¥yushi¥Deskto	op¥20191010Ashtech GLONASS対策¥F	Check image file name - C:	shtech GLONASS対策¥F
sing FLASH memory gramming		Erasing FLASH memory	
er dinimite		Wait for upload to complete	OK
		Upload complete	
	v .		
	>	<	>
Cancel			Cancel

9 最後に[Receiver: GNSS Ver]の表記が[Ko27]になっていることを確認します。[×]ボタンで GNSS Program Loaderを閉じます。

GNSS program loader	- 🗆 🗙
Please choose firmware or options file to uploa	ad:
Browce C-¥Llsers¥vushi¥Deskton¥20191	010Ashtech GLONASS対策¥FirmWare¥MB ~
Connection	File information
Choose port: COM23 ~	Type: Firmware
Status: Connected	Date: 09.10.2019
Receiver: GNSS Ver. Ko27	Time: 22:02:50
Options: TJKLEYGSVHCPFN	Version: Ko27
Serial: 702465A151500012	PFL version: 1.36
Connect	Refresh
٢	×
	pad
opic	
Ver. 2.06	E×it

- 図 3-6 ファームウェアの確認
- 10 以上でファームウェアの更新作業は終了です。受信機の設定は初期化されてしまっているので、再設 定作業を実施してください。

8

ABX802ファームウェア更新手順

- 1 ファームウェアを更新すると、対象となる受信機の設定が消えてしまいます。設定内容を保存する必要がある場合は、ファームウェアを更新する前にAshcomで設定内容の確認と記録を行ってください。Ashcomの使用方法は、本書の5項【Ashcomで受信機設定と確認】をご確認ください。
- 設定資料とは、例えば基準局として運用している場合は、基準局座標や補正情報配信フォーマットと送信 間隔。移動局であればNMEA出力のメッセージ内容と更新レートなどです。
- **2** PCに[GNSS Program Loader]をインストールします。[GNSS\_loader.msi]を実行してインストーラを起動し、インストール作業を実施してください。
- 3 ABX802の電源を入れます。図4-1の[11]に電源用のコネクタを装着します。電源が入ると図4-1 の[8]と[9]のLEDが点滅します。



図 4-1 ABX800外観

- 4 ABX802とPCを通信ケーブルで接続します。まず1枚目の基盤であるMB800#1のファームウェア を更新します。
  - PCにDSUB9ピンのシリアルポートがある場合は、シリアルケーブルで接続します。
    - ☆ 図4-1の[1](COM1)もしくは[2](COM2)にシリアルケーブルを差しこみ、PC側のDSUBシリア ルポートと接続させてください。
  - PCにシリアルポートがない場合は、USB MiniBケーブルで接続します。
    - ☆ 図4-1の[7]にUSB MiniBケーブルを差し込んで、PC側のUSBポートと接続させてください。ド ライバをインストールしていない場合は、COMポートとして認識されません。その場合は、 [GNSS\_USB\_driver.inf]をドライバとして充ててください。

#### **う** [デバイスマネージャ]で認識されているCOMポートを確認します。

デバイスマネージャは[コントロールパネル(表示形式=大きなアイコン)]から起動できます。 USB MiniBケ ーブルを使用して[ABX802 MB800#1]と接続した場合は、[GPS DATA LOGGER]として認識されます。

📧 すべてのコントロール パネル項目		- 0	× 湯 デバイス マネージャー
← → ✓ ↑ 🔛 > コントロール パネル >	すべてのコントロール パネル項目	✓ ひ コントロール パネルの検索 ノ	ロ ファイル(F) 操作(A) 表示(V) ヘルプ(H)
ファイル(F) 編集(E) 表示(V) ツール(T)			← →   🖬   📓 📰   🛒
コンピューターの設定を調整します		表示方法: 大きいアイコン 🔻	✓ <u>H</u> Nishikawa-Epson ∑ Bluetooth ⇒ <del>Q</del> com0com - serial port emulators ⇒ <u>Q</u> D/D/CD-ROM ドライブ
Akamai NetSession Interface コントロールパネル	Flash Player (32 ビット)	<u></u> Java (32 ビット)	▲ > ■ IDE ATA/ATAPI コントローラー > 4 オーディオの入力および出力 > ■ キーボード
RemoteApp とデスクトップ接続	🚆 Vector Hardware	Windows Defender ファイア ウォール	> 🔜 コンピューター > 📢 サウンド、ビデオ、およびゲーム コントローラー > 🏣 システム デバイス
Windows Mobile デバイス セ ンター	🚱 インターネット オプション	ᡒ インデックスのオプション	> 単 ソフトウェア デバイス > ニ ディスク ドライブ > 🔩 ディスブレイ アダブター
エクスプローラーのオプション	→ +-ボード	↔ コンビューターの簡単操作セン ター	> ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・
サウンド	🧕 ୬ステム	陀 セキュリティとメンテナンス	↓ 〒-ト (COM と LPT) ■ Bluetooth リンク経由の標準シリアル (COM18) ■ Bluetooth リンク経由の標準シリアル (COM19) ■ Bluetooth リンク経由の標準シリアル (COM19)
タスク バーとナビゲーション	🧈 テバイス マネージャー	薪 デバイスとプリンター	<ul> <li>Bluetooth リング経由の標準シリアル (COM2)</li> <li>Bluetooth リング経由の標準シリアル (COM3)</li> <li>Bluetooth リング経由の標準シリアル (COM3)</li> </ul>
減 トラブルシューティング	ネットワークと共有センター	バックアップと復元 (Windows 7)	<ul> <li>Bluetooth リンク経由の標準シリアル (COM8)</li> <li>Bluetooth リンク経由の標準シリアル (COM9)</li> <li>com0com - serial port emulator (COM10)</li> </ul>
👆 ファイル履歴	フォント	🧃 プログラムと機能	com0com - serial port emulator (COM11)     com0com - serial port emulator (COM12)     com0com - serial port emulator (COM13)
🛷 דליד	🍇 ユーザー アカウント	🍺 ワーク フォルダー	GPS DATA LOGGER (COM23) MOXA Communication Port 1 (COM1) MOXA Communication Port 2 (COM2)
図 4-2 デバイスマネ-	ージャ		

**6** [GNSS Program Loader]を起動します。



7 [Browse]より[GNSS\_Ko27.bin]を選択します。File informationの[Version]が[Ko27]になっていることを確認します。[Choose port]からデバイスマネージャで調べたCOMポートを選択します。自動的に接続したポートから現在のファームウェアの情報が検出され、[Receiver: GNSS Ver]に表示されます。[Upload]ボタンをクリックします。

COMポート選択後、受信機情報が表示されない場合は、接続中のポートのボーレートを115200に設定し 直す必要があります。もし設定ツールをお持ちでない方は、Ashcomでもボーレートの変更が可能です。 Ashcomで設定を行う場合は、本書5項【Ashcomで受信機設定と確認】をご確認ください。

GNSS program loader	- 🗆 X
Please choose firmware or options file to uplo Browse C4 Jsers¥yushi¥Desktop¥2019 Choose port: COM23 Status: Connected Receiver: GNSS Ver. Km27 Options: TJKLEYGSVHCPFN	ad: 010Ashtech GLONASS対策¥FirmWare¥MB ↓ File information Type: Firmware Date: 09 10 2019 Time: 22:02:50 Version: Ko27
Serial: 702465A151500012	PFL version: 1.36 Refresh
Check image file name – C¥Nishikawa¥Asht Check image file name – C¥Users¥yushi¥De	sch¥OEM_Sensor_ADU¥ABX-100-800-802 sktop¥20191010Ashtech GLONASS对弹¥F 、
<	>
Upi	oad
Ver. 2.06	Exit

10



3 ファームウェアのアップロードが開始されます。[Upload Complete]のメッセージダイアログが出るまで待機してください。USB Miniケーブル接続の場合は約1分、シリアルケーブルの場合は、約5分かかります。メッセージが表示されたら[OK]ボタンをクリックしてメッセージを閉じてください。

GNSS program loader	– 🗆 X	GNSS program loader	- 🗆 X
Please choose firmware or options file to upload:		Please choose firmware or options file to up	load:
Browse C:¥Users¥yushi¥Desktop¥20191010Ashtech GLON	ASS対策¥FirmWare¥MB 🧹	Browse C:¥Users¥yushi¥Desktop¥201	91010Ashtech GLONASS対策¥FirmWare¥MB ~
Connection File information		Connection	File information
Choose port: COM23 Type: Status: Connected Date:	Firmware 09.10.2019	Choose port: COM28 ~ Status: Connected	Type: Firmware Date: 09.10.2019
Receiver: PFLD Ver. 136 Time: Version: PFL version:	22:02:50 Ko27 1.36	Receiver: PFLD Ver. 1.36	Time: 22:02:50 Version: Ko27 BEL version: 1.26
Connect Save log to file Check image file name - C¥Nishikawa¥Ashtech¥OEM Sensor A Check image file name - C¥Users¥yush¥Desktop¥20131010Asi Check image file name - C¥Users¥yush¥Desktop¥20131010Asi Erasine FLASH memory Programmine	Refresh DLI#ABX-100-800-8022 ^ tech GLONASS才要F tech GLONASS对要F	Connect Save log to file Check image file name - C Check image file name - C Mail for upload to complete Upload complete	ADUVABX-100-800-802 shtech GLONASS对集中F Shtech GLONASS对集中F
<	>	<	×
Cancel		С	ancel
Ver. 2.06	Exit	Ver. 2.06	Exit

図 4-5 1枚目の基盤のファームウェアのアップロード

9 最後に[Receiver: GNSS Ver]の表記が[Ko27]になっていることを確認します。[×]ボタンで GNSS Program Loaderを閉じます。

GNSS program loader	- 🗆 🗙
Please choose firmware or options file to uploa	ad:
Browse C#LIsers¥vushi¥Deskton¥20191	010Ashtech GLONASS対策¥FirmWare¥MB 🧹
Connection	File information
Choose port: COM23 ~	Type: Firmware
Status: Connected	Date: 09.10.2019
Receiver: GNSS Ver. Ko27	Time: 22:02:50
Options: TJKLEYGSVHCPFN	Version: Ko27
Serial: 702465A151500012	PFL version: 1.36
Connect	Refresh
Check image file name - C¥Users¥yush¥Des	sktop¥20191010Ashtech GLONASS疗援¥F 。
Upla	pad
Ver. 2.06	Exit

図 4-6 1枚目の基盤のファームウェアの確認

## **10** 続いて2枚目の基盤であるMB800#2のファームウェアを更新します。

PCにシリアルケーブルで接続します。

- ◆ 1枚目の基盤で利用したシリアルケーブルもしくはUSB Miniケーブルを外します。
- ☆ 図4-1の[3](COM3)にシリアルケーブルを差し込んでPC側のDSUBシリアルポートと接続させてください。

#### **11** [デバイスマネージャ]で認識されているCOMポートを確認します。

デバイスマネージャは[コントロールパネル(表示形式=大きなアイコン)]から起動できます。[ABX802 MB800#2]とDSUB9ピンによるシリアル接続で認識されているポートを確認してください。図4-7のデバ イスマネージャではシリアルポート番号が[COM2]として認識されています。



12 再度、GNSS Program Loaderに戻り、[Browse]より[GNSS\_Ko27.bin]を選択します。File informationの[Version]が[Ko27]になっていることを確認します。[Choose port]からデバイ スマネージャで調べたCOMポートを選択します。自動的に接続したポートから現在のファームウェ アの情報が検出され、[Receiver: GNSS Ver]に表示されます。[Upload]ボタンをクリックします。 COMポート選択後、受信機情報が表示されない場合は、接続中のポートのボーレートを115200に設定し 直す必要があります。もし設定ツールをお持ちでない方は、Ashcomでもボーレートの変更が可能です。 Ashcomで設定を行う場合は、本書5項 [Ashcomで受信機設定と確認] をご確認ください。



図 4-8 2枚目の基盤のファームウェアのアップロード設定

**13** ファームウェアのアップロードが開始されます。[Upload Complete]のメッセージダイアログが出るまで待機してください。USB Miniケーブル接続の場合は約1分、シリアルケーブルの場合は、約5分かかります。メッセージが表示されたら[OK]ボタンをクリックしてメッセージを閉じてください。

Browse C:¥Users¥yushi¥Desktop¥	20191010Ashtech GLONASS対策¥FirmWare¥MB、	-
Connection	File information	
Choose port: COM2	V Type: Firmware	
Status: Connected	Date: 09.10.2019	
Receiver: PFLD Ver. 1.36	Lime: 22:02:50	
	PEL version: 136	
Connect	Refresh	
Connect Save log to file heck image file name - C¥Users¥yush heck image file name - C¥Users¥yush ragimg FLASH memory rogramming	Refresh h¥Desktop¥20191010Ashtech GLONASS対策¥F h¥Desktop¥20191010Ashtech GLONASS対策¥F	×.
Connect Save log to file heck image file name – C¥Users¥yush heck image file name – C¥Users¥yush rasing FLASH memory rogramming	Refresh h¥Desktop¥20191010Ashtech GLONASS対策¥F h¥Desktop¥20191010Ashtech GLONASS対策¥F	
Connect Save log to file heck image file name – C¥Users¥yus heck image file name – C¥Users¥yus rasing FLASH memory rogramming	Refresh h¥Desktop¥20191010Ashtech GLONASS対策¥F h¥Desktop¥20191010Ashtech GLONASS対策¥F	Information.
Connect Save log to file heck image file name - C¥Users¥yush rasing FLASH memory rogramming	Refresh h¥Desktop¥20191010Ashtech GLONASS対策¥F h¥Desktop¥20191010Ashtech GLONASS2対策¥F	Information

- **14** [Receiver: GNSS Ver]の表記が[Ko27]になっていることを確認します。[×]ボタンでGNSS
  - Program Loaderを閉じます。
- 15 以上でファームウェアの更新作業は終了です。受信機の設定は初期化されてしまっているので、再設定作業を実施してください。

5

Ashcomで受信機設定と確認

受信機の設定をAshcomで確認することができます。ファームウェアの更新後に受信機の再設定を行う場合は、必ずファームウェアの更新前にAshcomで設定内容のファイルを保存した上で販売代理店またはジ オサーフにお問い合わせください。

# ≥ 5.1 受信機設定の確認

- 1 サポートページより[ashcom v3.0.79]をダウンロードし、お手持ちのPCヘインストールしてください。
- 2 受信機とPCを接続してください。
- **3** PCのデバイスマネージャで現在接続しているCOMポートの確認を行ってください。
- 4 Ashcomを起動してCOMポートを設定してください。



5 [Autodetect script]をクリックして接続を行ってください。正常に接続ができる現在使用中のボー レートとLetter(ボードのポート)、Model(ボードの種類)が表示されます。

🖙 ashcom - COM39	- 0	×
📽 🖬 📵 🗅 🔅 🖉 🔔 🔔 🗎		
File View Connection Commands Hel	①[Autodetect script]ボタンをクリ	ック
Fn Keys 🏨 🗙		55
🗄 💋 🔀	COM39 Connected at 115200(9).	^
T Name	SPASHS, DSY, OFF SPASHO, PRT	
F1 \$PASHO.RID	SPASHE, ACK*3D SPASHE, PRT, A, 9*5A	
F2 \$PASHO.PRT	SPASHE, PRT. A. 9=5A	
F3 \$PASHS,UPL,UPG	PASHE. RID. GNSS. Hx 27=02     MR100. Settings. Service	
F4 \$PASHQ,PAR	uptor sectings script	
F5 \$PASHS,INI,1		
F6 \$PASHQ,OPTION		
F7		~
F8	<	>
F9	Inp0	
F10		
F11	Port COM39  Baud 115200 Letter A Model MB100	
F12		< Sol 1
	②ボーレート、ポート、ボードの	種類が表示されます。
< >> ≣Events In K I Tasks M Macro		Raw >
	COM39 connected 115200,n,8,1	
6		

6 接続が完了したら【Record Log File】アイコンをクリックして、設定内容の保存ファイルの作成を します。ファイル名とファイル保存を設定して保存ボタンをクリックしてください。

保存ファイル作成後、【Record Log File】アイコンはアクティブとなります。

⇔ ashcom - COM39	* * ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** *** *** *** *** *** *** *** *** *** *** ****	- 🗆 ×			
File View Connection Commands He	lp				
1 [Record r	og File]ボタンをクリック	^			
F1         \$PASHQ,RID           F2         \$PASHQ,PRT           F3         \$PASHQ,PRT           F4         \$PASHQ,PAR           F5         \$PASHS,INI,1           F6         \$PASHQ,OPTION	197555 PFT 1 954 Polace PFT 1 954 Polace PFT 1 954 Polace PFT 0 PFT 1 954 Polace PFT 0 PFT 1 954 Polace PFT 0 PFT 1 954 PFT 1				
F7 F8 F9 F10		, ×			
F11 F12	Port_COMS9  Baud_116200  Letter A Model_MB100	Sat 1 Sat 2			
✓ > Events In F.n. K In Tasks Macro	] <	Set 3 [R?uw ] > >			
	COM39 connected	115200,n,8,1			
◆ shédurge ← → ▲ ▶ R > 72 ★ = ▶ K > 72 ★	<b>クトップ ・</b> デスクトップの映新 (目・ へ  )  、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、	× P Startes Estres	com - C:¥Users¥yui_s¥Do	esktop¥MI 🙇 📩 1 ands Help	B100_setting_file.log 計 当 送 哲 胜 💡 🗸 Tx
	2	<sup>019/01,</sup> Fn Keys		џ×	Disp0 Html Graph Disp1
<ul> <li>ダウンロード</li> <li>デスタトップ</li> <li>ドキュメント</li> <li>ビグチャ</li> <li>ビブオ</li> <li>ミュージック</li> <li>Windows (C:)</li> <li>オットワーク × &lt;</li> <li>ファイルを(N): MB100 setting</li> <li>イルの種類(T): Log files (*.log</li> </ul>	MMI機構大P部 MobileMapperField_Android_Ver3.1.10 MobileMapperField_Android_Ver3.1.10 New FW test data Rollover 2 SP2075nh7xr SPS075nh7xr SPS07pach 3ファイル名を入力 set data 2 g Ulde g)	019/02 019/02 019/02 019/02 019/02 19/02 19/03 19/03 19/03 19/03 19/03 19/03 19/03 19/03 19/03 19/03 19/03 19/03 19/03 19/03 19/02 19/03 19/02 19/03 19/02 19/03 19/02 19/03 1	クティブを確認 PASHQ,RID PASHQ,PRT PASHS,UPL,UPG PASHQ,PAR PASHS,INI,1		COM39 Connected at 115200(9). \$PASH5.DSV.OFF \$PASH5.ACK*3D \$PASHR.PRT.A.9*5A \$PASH0.PRT \$PASH0.PRT \$PASH0.PRT \$PASH0.PRT \$PASH0.RID \$PASH0.RID \$PASH8.RID \$PASH5.Ha27*02 MB100 Settings Script COM39 Disconnected.
▲ フォルダーの非表示	④保存 <sup>保存(5)</sup> キャン	セル			

7 右下の枠に[\$PASHQ,PAR]とコマンドを入力して[Enter]ボタンで送信してください。入力後右上の枠に現在の受信機設定のLogが流れます。流れ終わったら、再度[Record Log File]アイコンをクリックしてファイルの保存をしてください。

₩ ashcom - COM37 - C:¥Users¥vui s¥Desktop¥MB100 setting file.log	- 🗆 ×		
📽 🖬 🗊 🗅 🗇 🚝 🔮 🅭 📩 🏦 🌦 🏝 🙁 😤 🕂 Tx 🛛 116	0 Rx 4385 0		
File View Connection Commands Help		m - C:¥Users¥yui_s¥Desktop¥	MB100_setting_file.log
Fn Keys • × rsp0   Html   Graph   Disp1			+ + \\ B. @
E Z X ATL OFF NHE: ITN ZDA GLI GGA RHC VIG GET GEA GEV GRE	FRE ALM GMP MSG POS VEL GIS SAT TIT PIT DDM	Imation Im	11410 .
T Name A OFF OFF OFF OFF OFF OFF OFF OFF OFF O	OFF	Nie Wew	
う設定内容が流 を Per Alig May Dat mer der der der der der der der der der d	STA EVT ALR	En Keys 3[Record Log File	e]をクリック
	OFF OFF OFF OFF OFF OFF		ipit Dis
わることを確認		+ 🔼 🔀	COM39 Connected at 115200
	~	T Name	SPASHO, PRT
F9		E1 SPASHO BID	\$PASHR, ACK*3D \$PASHR, PRT, A, 9*5A
F10	ar C Nodal MR100		\$PASHQ, PRI \$PASHR, PRT, A, 9*5A
F11 F12	A 2		<pre>\$PASHQ,RID \$PASHR,RID,GNSS,Hm27*02</pre>
		F3 \$PASHS,OPL,OPG	MB100 Settings Script COM39 Disconnected.
	tat 7	F4 \$PASHQ,PAR	
① \$PASHO PAR とつマン	ンドを入力 送信	F5 \$PASHS,INI,1	
Swente TREn K Tasks IV Macro	~ ~ *		
Log:C:\Users\yui_s\Desktop\MB100_setting_file.log(4449, 547s)	COM37 connected 115200,n,8,1		

このファイルが保存されていることを確認して販売代理店またはジオサーフにお問い合わせください。

# ── 5.2 ボーレート変更

GNSS LoaderでシリアルポートAまたはBでファームウェアを更新する場合は、ボーレートを115200に設 定する必要があります。ボーレートの設定はAshcomでも可能です。 次の手順で変更を行ってください。

- **1**5.1項の1から5までの手順で受信機またはGNSS基板に接続してください。
- 2 接続後、Ashcomの右下枠でボーレート変更コマンド【\$PASHS,SPD,□,9】を送信します。

□の部分については、現在接続しているポートに変更する必要があります。

AshcomのLetterを確認してA、Bのどちらかに変更をしてください。下記図では、LetterがAのため、送信 コマンドは、\$PASHS,SPD,A,9となります。もし、LetterがBであれば、【\$PASHS,SPD,B,9】とコマン ドを送信してください。

送信後、右上の枠に【\$PASHR,ACK】と記載がされたら、正常に設定が完了しています。

Help											
×	Disp0	Html	Graph	Disp1							
	\$PASHS, \$PASHR;	SPD, A, 9 ACK*3D	]								
	<										>
	Inp0										
	Port C	OM37	→ Ba	ud 1152	)0 🔻	Lette	r A	l odel 1	4B100		
	PASHQ, PASHS,	PAR SPD, A, 9									1

**3** ボーレートの設定が完了したらAshcomを閉じ、GNSS Program Loaderを起動してFWのアップ デートを行ってください。



### Ashtech ABX800シリーズ ファームウェア更新方法

2019年10月11日 第3版

ジオサーフ株式会社

〒106-0047 東京都港区南麻布2-11-10 OJビル5F TEL:03-5419-3761 FAX:03-5419-3762 https://www.geosurf.net/ info@geosurf.net